

科学技術分野の重点課題等について

平成 2 8 年 4 月 1 2 日

内 閣 府

マッチングファンド型制度の適用状況について

【経済・財政再生計画改革工程表】

27年度：マッチングファンド型制度について現状把握

28年度：マッチングファンド型の適用対象制度を設定、応用研究向けの研究費制度についてマッチングファンド型制度を推進

29・30年度：第5期科学技術基本計画を通じて推進・拡大、取組状況とその成果について中間検証

31・32年度：中間検証を踏まえ、取組内容を追加・修正の上、推進・拡大

各府省庁又は各府省庁が所管する独立行政法人が配分する平成27年度の研究費制度のうち、次の～の要件に該当する制度を調査。

内閣府(科技)がとりまとめる科学技術関係経費として登録していること(運営費交付金含む)。

大学・研究機関等が実施する研究開発と民間事業者が求めるニーズのマッチングを図り、民間事業者が一定の資金負担を行うことを前提に、国も研究費等の拠出を行うこと。

民間事業者における研究のみを対象としていないこと。

調査結果は右表のとおり。

制度名	採択件数
先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム	12
センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム	18
研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) ⁽¹⁾	29
先端的基盤開発研究事業(創薬基盤推進研究事業) ⁽²⁾	1

(1)ステージ とステージ 「NexTEP-Bタイプ」並びに平成26年度以前採択分「ハイリスク挑戦タイプ」及び「シーズ育成タイプ」

(2)産官学共同創薬研究プロジェクト(GAPFREE)

応用研究向けの研究費制度としてマッチングファンド型制度を推進するにあたり、各府省とともに具体的な方策を検討予定。

総合科学技術・イノベーション会議の司令塔機能強化について

【経済・財政再生計画改革工程表】

27年度：第5期科学技術基本計画策定

28年度：科学技術基本計画の方向性の下、科学技術イノベーション総合戦略に基づき、科学技術イノベーション予算戦略会議により予算の重点化、各府省庁の取組連携確保、調整

29・30年度：第5期科学技術基本計画を通じて推進、取組状況とその成果について中間検証

31・32年度：中間検証を踏まえ、取組内容を追加・修正の上、推進・拡大

科学技術イノベーション総合戦略2016において、2016～2017年度において重きを置くべき取組を主に示す予定。具体的な方策については、その後の重きを置くべき施策の特定や各種会議の活用等を通じて、全体把握や各府省施策の誘導を行う予定。